



# 西幼だより

羽島市立西部幼稚園  
令和4年11月1日 No. 14  
園長 安藤賢治

## この経験・・・《生かしてこそ！》

■運動会・・・いかがでしたか。

➢そこには、「ドラマ」があったのです。

＜なでしこ＞親子競技「投げて！投げて！投げまくれ！」

実は、**子供チームが『総練習で、惨敗していた』**のです。

・・・**そこからの、逆転劇！**・・・

\*迎えた当日・・・

親は、10人

(負けた時より多い！)

・やる気まんまん！

・心は一つ！

・負けないぞ～！

・**秘** 作戦 ゴー！



↑ 先生チーム(7人)に  
負けてしょんぼり

\*でも、「作戦」を考えて  
なんだか、にやにや！

➢教えてくださいません **秘**



\*結果は・・・

子供チームの

**《大勝利！》**

➢大満足の子供たち  
“たくましい成長”  
を感じました。



～ 年長だからこそ、気持ち・行動・表現・・・新たな「できる」に出会えました！～



(余談) 想起したのは、スラムダンク

◆子供たちの“悔しい”が、良かった！

・「負ける」(一生懸命やったのに…) 経験

A) もうだめだ・・・

B) なにくそ・・・ 今度こそ！



なでしこ組のみんなが選択したのは、B

対戦する親には内緒の“作戦”で、みんなの心  
(気持ち)が、一つになって、リベンジ！

■子育ての場面にも，“あるある”ですね。

悔しい・・・もう一度！ 失敗した・・・そのまま？

\*チャンスを与えたいですね。生かす場を。

そして、大いに認めたいものです。立ち上がりを！